

今、思い出すべき“当たり前”原則 企業の将来は従業員の意識次第

◆◆◆ なぜ今“当たり前”が難しいのか？ ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】酒の瓶をペットボトルに替えて燃料費を節約？ | | 1頁 |
| 【2】“技術”が行き詰まると必要になる“日常工夫” | | 2頁 |
| 【3】工夫蓄積を難しくする“組織状態”の放置…？ | | 3頁 |
| 【4】“分譲型”従業員の増強が組織の将来を拓く！ | | 4頁 |
| 【5】組織の未来を拓く基礎は経営者個人をも守る！ | | 5頁 |

航空機の燃料費削減は、安全のための技術的な制約などから《限界》にきているとも言われます。技術もやはり“万能”ではあり得ません。

そんな中で注目されるのが飛行機乗務員の“小さな工夫”なのだそうです。小さな工夫は投資が小さい分、利益拡大効果も大きいようですが、そんな“工夫”を出し合えるムードに組織があるかどうか、それが今、最大の経営課題になりつつあるようです。そして一般企業でも…。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL：087-868-9481

TEL：087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15

香川産業頭脳化センタービル 402号

FAX：087-840-0321

Mail：yamashita-m@bigbang-gr.com

URL：http://www.bigbang-gr.com



「経営あれこれ“元気”通信」Vol.096

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！